

あさひむら **議会だより**

2017.7.31



—真剣なまなざしで—3年生による音楽物語「泣いた赤おに」(小学校音楽会)



目 次

- 新たな議会構成で／全国議長会研修報告 … 2
- 活動計画表 …… 3
- 6月定例会概要／社会文教常任委員会報告 … 4
- 議会の議決事項の概要／総務産業常任委員会報告 … 5
- 議会構成及び議員が関係する審議会委員会団体等における役職 … 6
- 一般質問 ここが知りたい …… 7～11
- 議会モニターさんとの懇談会／議会行政視察…11
- 議会活動日誌／村民の声／編集後記 ……12

「議会だより」第25号 発行日／2017年7月31日

発行／朝日村議会 〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村大字小野沢296-5

印刷／川越印刷株式会社

TEL 0263-99-2001(代) FAX 0263-99-2745

Eメール gikai@vill.asahi.nagano.jp

新たな議会構成でスタート



朝日村議会議長

清沢 正毅

こんにちは！朝日村議会です。

さて、朝日村議会も折り返し地点を過ぎ3年目を迎えるにあたって、5月から新たな議会構成で再スタートを切る事となりました。

私事で恐縮ですが、議長としての大役を再度仰せつかりましたので、自分の持てる力で誠心誠意、議会活動活性化のために努力を重ねてまいりますので、引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

新たな議会構成内容は別途ご案内させていただきますのでご確認いただければと思います。

そこで再スタートにあたって議会を代表して、今後二年間の議会活動の目指す姿に触れたいと思います。

一言で言えば「ものを言える議会」でありたいと思っています。二元代表制としての役割を十分に自覚し、議

員一人一人が自分の考えをしっかりと持ち、確実に行政提言に結び付けていくと言う事であります。行政に対して批判ばかりしていっては村政も前に進んでいきません。事業を停滞させてしまう事は絶対に避けなければなりません。行政と良い緊張感を保ちながら職員のモチベーションも向上させ「車の両輪としての役目」をしっかりと果たし、村民の皆さんが安心して豊かに生活できる朝日村づくりに貢献して行く事が議会の使命であり役割であります。

そして議会の中でもお互いに議論を交わし互いに切磋琢磨を繰り返していくことにより、議会が一つのチームとなつて活動の見える化を推進し、各常任委員会活動の充実強化を図るとともに、村民の皆さんとのコミュニケーションを深め、議会力議員力の向上を目指していく所存であります。

村民の皆さんの変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研 修 報 告

全国町村議会議長副議長研修会 報告

去る5月31日に東京中野サンプラザにおいて「全国町村議会議長・副議長研修会」が全国から約1,700名の議長・副議長が参加し盛大に開催されました。その内容を報告させていただきます。

研修内容としては、「これからの町村議会を考える」をテーマに、地方自治研究所主任研究員の「大震災における自治体と議会の使命」と新潟大国際地域学部准教授の「議長・副議長のあり方」と題しての講演、そして議会活性化に取り組んだ町村の優秀事例として、北海道浦幌町議会及び京都精華町議会の議会活性化への取り組み内容が紹介されました。

私なりに感じたことは、

地方自治主任研究員の話は理想的な部分や研究成果としてこう有るべき論的な内容であるため、本当に議会が執行機関的役割にまで入り込んで良いのか？疑問を感じる部分

が多々ありました。また、精華町の活性化事例はとても素晴らしい内容でしたが、町の規模も大きく裕福な財政事情の中での取り組みであるため、理想的な姿としか受け止めることができませんでした。

もう一つの講演である准教授の話は具体的町村議会の実態を踏まえた上での議長・副議長のあるべき姿について事例を交えて説明いただいたため興味深い内容でした。また、浦幌町の活性化事例は人口が4,900名議員数も10名と言うように当村と同規模の議会で「チーム議会」を目指した活性化への取り組み内容であるため、とても良い勉強事例となりました。

こうした研修は、私たちの議会活動レベルの唯一検証できる有意義な場として捉え、今後の朝日村議会にどう反映させていくかが、私の新たな課題となり自覚を新たにしているところであります。（清沢正毅）



（研修会場）

平成29年度

朝日村議会 活動計画表

<基本方針>

- ① 議会の二つの使命である「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を議員全員が自覚し、日常議会活動の中で確実に遂行する。
- ② 議会活動の見える化をはかり、常に村民の代表として村民の目線に立って、住民福祉の向上と安全・安心で活力ある住民生活の維持向上の達成に努力していく。
- ③ 一般質問を通じて議員としての政策提言を積極的に展開し、議会力、議員力の向上をはかる。
- ④ 議員としての責務を自覚し、常に自己研鑽に努める事により一歩踏み込んだ、積極的な議会活動に努める。

5月に議会構成が変わったため8月から掲載（太字は全議員出席）

項目 (担当)	活 動 事 項	内 容	スケジュール							
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共 通 (議長)	1 定例会 2 臨時議会 3 議員定例協議会	定例会(年4回) 臨時会(招集時) 例月全員協議会 (年12回 原則第2水曜日) 朝日村議会としての陳情事項検討		定例会 (7.8.15.20) (決算審査報告) 例月全員協議会	例月全員協議会	例月全員協議会	定例会 (7.15.19) 例月全員協議会	例月全員協議会	例月全員協議会	定例会 (2.5.16.20) 例月全員協議会
議 長 会	1 議長会	全国・県町村議長会 郡村議会議長会・郡議員大会・郡議員交流 会	東筑議員大 会打合せ	町村議長会 部会 東筑摩議員 大会	町村議長会 総会	全国議長大 会 国会要望 県陳情		正副議長正 副常任委員 長研修会 広報研修会	県議会議長 定期総会 東筑議長会 総会	
議 会 運 営 委 員 会 (委員長)	1 議会運営に関する事 項 2 行政視察 3 住民懇談会等の企画 推進	定例会運営協議(年4回) 行政視察調整(村内・県内・県外) 子ども議会の実現に向けた調整・準備 先進議会視察、講演会の実施 議会モニターとの懇談会	議会運営委 員会	行政視察	行政視察 (県外)	議会運営委 員会	行政視察		議会運営委 員会	行政視察
議 会 運 営 委 員 会 (委員長)	1 請願・陳情審議 2 議案書等事前勉強会 3 所管行政・団体懇談会 4 所管行政視察、研修会	所管の請願・陳情審議(年4回) 所管の重点施策進捗検討会 議会前に議案等勉強会 関係団体との懇談会 例月委員会(年12回第2水曜日)	重点施策進 捗検討会	常任委員会 決算検討会 勉強会		重点施策進 捗検討会	常任委員会 勉強会	例月委員会	重点施策進 捗検討会 例月委員会	常任委員会 予算検討会 勉強会 例月委員会
議 会 運 営 委 員 会 (委員長)	1 請願・陳情審議 2 予算・補正予算・決算審 議 3 所管行政・団体懇談会 4 所管行政視察、研修会	所管の請願・陳情審議(年4回) 所管の予算・補正予算・決算の検討会 関係団体との懇談会 例月委員会(年12回第2水曜日)	保 育 園 視 察・懇 談 会 (予定) 保護者会懇 談会(予定) 例月委員会	常任委員会 決算検討会	民生児童委 員会 懇談会	社会福祉協 議会 視 察 ・ 研 修 会	常任委員会			常任委員会 予算検討会
議 会 運 営 委 員 会 (委員長)	1 議会だより編集発行	定例会翌月発行(年4回) 編集委員会 校正等		編集委員会	編集委員会 議会だより 発行		編集委員会	編集委員会 議会だより 発行		編集委員会
議 会 運 営 委 員 会 (委員長)	1 議会HPの拡充活用	議事録公表 議会活動情報公開(随時)	議会活動公開	議事録公表 議会活動公開	議会活動公開	議会活動公開	議事録公表 議会活動公開	議会活動公開	議会活動公開	議事録公表 議会活動公開
村 内 各 種 委 員 会 等 (事務局)	1 庁舎建設委員会 2 土地開発公社理事会 3 総合審議会 4 その他	庁舎建設委員会 総合審議会 土地開発公社理事会 村内4団体懇談会 議員・民生委員懇談会 農業振興地域整備促進協議会 地域公共交通協議会 風食防止対策協議会 鳥獣被害防止対策協議会 まつくい虫防除対策協議会 農業推進支援組織設立検討協議会 木質資源循環利用検討委員会 ほか	お夏まつり かたくりの 里まつり 地区対抗野 球大会 成人式	地震総合防 災訓練 戦没者慰霊祭 小学校運動会 保育園運動会 土地公理事会 O B 野 球 リーグ 高齢者運動会	村体育祭 表彰式 文化祭 社会福祉大会 野俣林道愛 護会 農振協議会 林 業 活 性 化議員連盟 (朝日村大 博覧会)	林業活性化 連盟 JA 野 菜 販 売検討会	スケート場 安全祈願 社協評議員会	新年安全祈 願祭 新年祝賀会 スケートま つり 出初式 村長会新年会	健康村推進 協議会 人権擁護推 進協議会 地域公共交 通協議会 三 区 ・ 西 洗 馬生産森林 組合総会	中学校卒業式 小学校卒業式 保育園卒園式 交通安全協会 総会土地開発 公社理事会 商工会懇談会 社協評議員会
外 部 議 会 委 員 会 等 (事務局)	1 松本広域連合議会 2 鉢盛中学校組合 3 松塩筑木曾老人福祉 施設組合 4 松塩地区広域施設組 合 5 その他	松本広域連合 鉢盛中学校組合 松塩筑木曾老人福祉施設組合 松塩地区広域施設組合 山形村朝日村議員研修会 松本地区正副議長懇談会 下水道処理場等の運営管理等に関する村、 市協議会野俣林道愛護会 JA野菜生産販売実績検討会 森林・林業活性化議員連盟 シルバー人材センターほか	正副議長懇 談会 松塩地区広 域全協 林業活性化議 員連盟総会	白峰祭 森のこびと 祭り	鉢盛中議会 定例会 松塩地区広 域定例会 広域連合視察	広域連合定 例会 松塩筑木曾 定例会 政策課題研 修会 松塩地区広 域研修会		JA 新 年 祝 賀会 広域連合委 員会調査 松塩地区広 域施設組合 研修会 東筑村長会 新年会	鉢盛中議会 定例会 広域連合定 例会 松塩筑木曾 定例会 松塩地区広 域定例会	松塩地区広 域施設組合 環境保全協 議会

6月定例会概要

6月定例会(平成29年6月)

一、提出された議案6件であり、内議案32号の平成29年度朝日村一般会計補正予算総額に5千70万円余りを追加し、総額41億100万円余りとするものであり、主な項目は役場新庁舎建設費の追加1,550万円(原材料費他)又地方創生事業として、木質資源循環利用推進事業委託料2,000万円(国庫支出金1,000万円)他である。

二、第37号議案として、農業委員会委員に上條典泰氏(下古見地区)が選任された。

6月定例会本会議

6月20日、本会議において次の質疑が行われました。

第32号議案 質疑

◆第32号議案

平成29年度朝日村一般会計補正予算(第1号)

質疑の対象となった村提出の補正予算の内容

①アグリビジネスセンターに係る賃金として1,256千円計上

(当初予算は同賃金として1,357千円計上済)

②県営中山間総合整備事業に係る賃金として2,483千円計上

質疑

塩原智恵美議員

一般会計補正予算第1号の予算編成の在り方について一部誤りが

ある。

今回の補正予算①と②は新たな臨時職員配置に伴う経費であること。村の説明によると当初予算に計上した臨時職員は現在、県営中山間総合整備事業の仕事をしている。従って当初予算の賃金1,357千円は②に加えた補正予算にするのが本来の姿でないか。

村長 今後しかるべき時に精査して検討する。

討論

塩原智恵美議員

今回は臨時職員の賃金について、本来支払われるべき予算が誤って編成された為修正を求めた。予算は仕事の内容に沿って編成されて執行されるのは大原則であり、結果として村民益となる。村長から前向きな姿勢を確認したので、今後村からの提案を見守ることとして予算の修正は取り下げる。

第三回臨時議会(平成29年4月)

一、議案第27号より議案第31号まで、それぞれ専決処分の承認を求めるものであり全て承認された。

二、正副議長選の実施

申し合わせ任期(二年間)の満了に伴う正副議長選を行い、議長に清沢正毅議員が再任された。
任期は平成31年4月30日まで
副議長以下の新しい議会の編成は別掲

社会文教常任委員会報告

委員会は去る6月13日に開催し請願第1号「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する請願書については慎重審査の結果「採択」となりました。

審査の主な経過を申し上げますと平成18年から義務教育費国庫負担金が1/2から1/3に引き下げられ、県や市町村の財政負担が増え更に、総額裁量制の導入下では、教職員の人員を抑制し、臨時的任用の講師の先生で対応している、これらの状況から市町村による待遇のバラツキが発生し、教育行政上大きな支障となっている。

憲法の規定にある義務教育は財政的にも国の責任において行われ、教育の機会均等と教育水準維持のために、義務教育費国庫負担制度を堅持し義務教育費国庫負担金の1/2への引き上げが必要との考えから、全員一致で採択となりました。

6月20日の本会議に於きましても全員一致で「採択」されました。

この請願の意見書は衆参両議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に提出されました。

(委員長 林 邦宏)

議会の議決事項の概要

○賛成 ●反対 一不参加（議長は議決に参加しない）

議案番号	議案の内容	議決結果	高橋 廣美	中村 賢郎	上條 俊策	齊藤 勝則	上條 昭三	北村 直樹	小林 弘幸	塩原 智恵美	林 邦宏	清沢 正毅
〈平成29年第3回朝日村議会臨時会〉												
27	朝日村税条例等の一部を改正する条例(専決処分)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
28	朝日村国民健康保険税条例の一部を改正(専決処分)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
29	平成28年度朝日村一般会計補正予算(専決処分)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
30	平成28年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算(専決処分)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
31	平成28年度朝日村下水道特別会計補正予算(専決処分)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
〈平成29年朝日村議会6月定例会〉												
32	平成29年度朝日村一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
33	平成29年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
34	平成29年度朝日村介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
35	平成29年度朝日村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
36	平成29年度朝日村下水道特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
〈追加付議事件〉												
37	農業委員会委員の任命につき同意を求める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
報告1	平成28年度朝日村一般会計繰越明許費繰越計算書											
報告2	平成28年度朝日村下水道特別会計繰越明許費繰越計算書											
報告3	平成28年度朝日村土地開発公社経営状況を説明する書類											
発議2	長野県森林づくり県民税の適正活用及活用事業の拡充を求める意見書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議3	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

総務産業常任委員会報告

委員長就任にあたって

6月定例会より、総務産業常任委員会委員長を担当する事となりました。

関係する重要テーマが数多くあります。特に農業・林業・観光に関する地方創生推進交付金事業、ほ場整備を核とした中山間総合整備事業、新庁舎やその他インフラに関する事業等々であります。委員会としても都度関係する事業の進捗を確認し報告できる様臨みたいと思います。皆さんのご協力をお願い致します。

発議第2号 長野県森林づくり県民税の適正活用及び活用事業の拡充を求める意見書について

戦後植林されたカラマツは伐期を迎えておりますが、林業の採算の悪化や担い手不足等により、育林や伐採搬出が滞っています。対応として県では森林税を導入しましたが、事業採択要件の制約等により事業申請が出来にくい傾向にあります。意見書の内容は、

1 市町村や林業事業体等の関係機関の意見を聴きながら、森林税活用事業の採択要件緩和を検討するなど、森林税の有効活用を図ること。

2 森林税の適正な活用に努めること。

3 今後も森林税を継続するに当たっては、森林づくりの意義を改めて広く県民に周知し、山村、中山間地域の活力となるよう取組を進めること。

以上を県知事に提出するものです。

(委員長 小林 弘幸)

議会構成及び議員が関係する審議会・委員会・団体等における役職

(任期：H29.5.1～H31.4.30)

議会構成	正副議長	議長：清沢 正毅 副議長：中村 賢郎	選挙
	議会運営委員会(4名)	委員長：上條 俊策 副委員長：小林 弘幸 委員：林 邦宏 中村 賢郎	選挙
	総務産業常任委員会(5名)	委員長：小林 弘幸 副委員長：塩原智恵美 委員：上條 俊策 上條 昭三 清沢 正毅	選任
	社会文教常任委員会(5名)	委員長：林 邦宏 副委員長：北村 直樹 委員：高橋 廣美 中村 賢郎 齋藤 勝則	選任
	監査委員(1名)	高橋 廣美 (任期 4 年)	選任
	議会だより編集委員会(6名)	発行責任者 清沢 正毅 委員長：中村 賢郎 委員：高橋 廣美 上條 俊策 齋藤 勝則 北村 直樹 林 邦宏	申合せ
広域連合及び 一部事務組合	松本広域連合議会(1名)	議員：清沢 正毅	規約
	松塩地区広域施設組合議会(2名)	議員：清沢 正毅 林 邦宏	規約
	松本市・山形村・朝日村中学校組合議会(6名)	議員：清沢 正毅 議員：林 邦宏 北村 直樹 高橋 廣美 中村 賢郎 齋藤 勝則	規約
	松塩筑木曾老人福祉施設組合議会(1名)	議員：中村 賢郎	規約
議会議決が必要な 事項を審議する 委員会等	朝日村総合審議会(2名)	委員：小林 弘幸 林 邦宏	要綱
	朝日村総合計画審議会(4名)	委員：清沢 正毅 中村 賢郎 小林 弘幸 林 邦宏	要綱
	商工業振興審議会(5名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美 上條俊策 上條 昭三 清沢 正毅	条例
	国土利用計画策定委員会(1名)	委員：清沢 正毅	要項
	朝日村公の施設指定管理者選定審査会(5名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美 上條俊策 上條 昭三 清沢 正毅	条例
事業推進のための意見徴収団体	朝日村農業振興地域整備促進協議会(3名)	委員：清沢 正毅 小林 弘幸 塩原智恵美	規程
	朝日村営農支援センター運営委員会(5名)	副委員長：清沢 正毅 参与：小林 弘幸 塩原智恵美 上條 俊策 上條 昭三	規約
	朝日村健康村推進協議会(5名)	委員：林 邦宏 北村 直樹 高橋 廣美 中村 賢郎 齋藤 勝則	要綱
	朝日村鳥獣被害防止対策協議会(3名)	委員：清沢 正毅 小林 弘幸 塩原智恵美	規約
	朝日村風食防止対策協議会(2名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美	規約
	朝日村地域公共交通協議会(4名)	委員：清沢 正毅 中村 賢郎 小林 弘幸 林 邦宏	規約
	朝日村新庁舎建設委員会(5名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美 上條 俊策 上條 昭三 清沢 正毅	要綱
	朝日村農業再生協議会(6名)	委員：清沢 正毅 中村 賢郎 小林 弘幸 塩原智恵美 上條 俊策 上條 昭三	規約
	朝日村農業推進支援組織設立検討協議会(2名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美	要綱
	朝日村松くい虫防除対策協議会(5名)	委員：小林 弘幸 塩原智恵美 上條 俊策 上條 昭三 清沢 正毅	要綱
	朝日村木質資源循環利用検討委員会(1名)	委員：小林 弘幸	要綱
対外的な団体	篠ノ井線松本地域活性化協議会(1名)	理事：清沢 正毅	規約
	地域高規格道路松本糸魚川道路建設促進期成同盟会(1名)	理事：清沢 正毅	規約
	地域高規格道路松本糸魚川道路長野県側ルート建設促進協議会(1名)	理事：清沢 正毅	規約
	中部縦貫自動車道(松本～中の湯間道路)建設・国道158号整備促進期成同盟会(1名)	理事：清沢 正毅	規約
	北陸新幹線新駅誘致期成同盟会(1名)	理事：清沢 正毅	規約
	塩尻・朝日防犯協会連合会(1名)	顧問：清沢 正毅	会則
	朝日村下水道処理等の運転管理に関する朝日村・松本市協議会(4名)	委員：清沢 正毅 中村 賢郎 小林 弘幸 塩原智恵美	要綱
	県道新田松本・土合松本・松本空港線整備促進期成同盟会(4名)	委員：清沢 正毅 中村 賢郎 小林 弘幸 塩原智恵美	会則
	奈良井川水系河川改良促進期成同盟会(1名)	理事：清沢 正毅	会則
	野俣林道愛護会(6名)	理事：清沢 正毅 代議員：中村 賢郎 小林 弘幸 塩原智恵美 上條 俊策 上條 昭三	規約
	朝日村社会福祉協議会(2名)	評議員：林 邦宏 北村 直樹	定款
	朝日村土地開発公社(2名)	副理事長：小林 弘幸 理事：塩原智恵美	定款
主として団体を 啓発を	朝日村差別をなくし人権を擁護する審議会(1名)	委員：清沢 正毅	条例
	朝日村差別をなくし人権を擁護する推進協議会(10名)	副会長：清沢 正毅 委員：他全議員	規約
	朝日村防犯協会(2名)	副会長：清沢 正毅 理事：中村 賢郎	会則
	朝日村交通安全推進協議会(10名)	委員：全議員	会則
法律で規定されている委員会	民生委員推薦会(2名)	委員：都度決める	民生委員法

一般質問

ここが知りたい



消火水量の確保は

林 邦宏 議員

〔総務課長〕

水利施設は優先順位で対応する

問 3月下旬に発生した三ヶ組の事業所火災は、有機溶剤取扱い業種の消火活動で、昨年度の針尾下組の火災同様、鎮火させるまでには長時間の消火放水が余儀なくされ、大量の消火水を消費し鎮火と成りました。水利条件の不備の地区や既存の規格外れの防火水槽の見直しや改善、防火用河川や溜池の利活用も見直し有事の際、それらの機能が發揮できる消防施策を伺います。

総務課長 村内には消火栓は251基、防火水槽87箇所あり昨年度、防火水槽点検調査を実施し、管理台帳を作成して管理していく、軽微な不備水槽は今年度の当初予算に計上され修繕していく、防火水槽の水利条件に適合されていない箇所は11箇所あり関係者と検討しながら来年度から優先順位を付け対応する。

問 耐火性の高い住宅火災では大量の消火水が必要です。河川や溜池の利活用と管理は。



(防火用水ため池指定が切望されているため池—桐の池 上組)

総務課長 消火水利は消火栓や防火水槽には限りがあり、水路や溜池の水利は権利者や管理者の承諾を得て各分団が対応している。



子供子育て支援の更なる充実

高橋 廣美 議員

〔教育長〕

現状に満足することなく地域住民と連携を図っていきたい

問 当村の子育て支援は他の自治体と比較してみるとその充実度は突出していると思う。「朝日小わくわくサポート隊」子育て支援センター「わくわく館」においてボランティア等その支援体制に問題は無いのか。また、最近問題になっている子供の貧困問題について問う。「衣食住」だけの貧困ではなく、子供の居場所、さらに英語教育も含めた基礎学力に遅れがないように学習支援の面でも配慮が必要ではないか。

答 朝日小わくわくサポート隊については、地域コーディネーター中心に、運営委員会、ボランティアが学



(わくわく館木に登って遊ぶ子どもたち)

校中心に好循環を保っている。わくわく館については「自主的、自立的態度の育成」を大事にし、少ないスタッフで頑張っている。さらに万が一の場合の損害保険もかけている。貧困問題については、国の動向も見ながら対応をしていく。学習支援の面においては、英語教育も含め今後総合教育会議等で検討していく。

自家用車の公務使用は

総務課長 公務使用規定により対応。

問 公用車の利用規定について特に自家用車を公務に使用する場合の規定はどうなっているか。

答 「自家用車公務使用に関する規定」があり、全職員が登録しており、交通事故の損害賠償保険等細かい規定があり充分対応ができています。



内山沢整備の今後は

中村 賢郎 議員

〔村長〕 現時点では難しい面が多い

問 除沢橋から鎖川までの間の内山沢の整備についてと今後の対策について聞いた。

村長 以前にこの問題が議論されてから八年近く過ぎていますが、その間に応急的な対応として、排水管を布設してその周りを土砂で埋め、その際周りの雑木の一部伐採を行った。

問 現在の状況を見ると、排水管については、官が機能していない場所もあり、又倒木も放置されている。土砂の崩落について、関係の皆様も心配されているが、今後の考え方は

村長 現在の状況を見ると、単独で行うことは難しい事が多い。その様な中で、伐採をするには個人所有の問題もあり、又伐採を進めれば土砂の崩落も進む事も考えられる為、当分の間は手をつけられる状況にない。

プレミアム付き商品券の販売状況は

振興課長 617世帯1,721冊の販売で概ね順調。

問 去る4月23日より販売されているプレミアム付き商品券2,000冊の販売状況は。

振興課長 6月12日現在での販売数

は1,721冊617世帯で購入、残りは279冊である。又今回の販売では、村外の方の購入が162世帯になり、今までの70世帯より100世帯を大幅に上回っているのが特色である。

問 完売に向けての取り組みは。

振興課長 今回の販売状況を見ると、販売日数は6月16日現在38日となっており、予定より少し遅い。原因としては、販売数の上限を増やしていない事も一つの原因として考えられるが、多くの村民の皆様にご購入頂く為、販売方法の変更は考えていない。

今後は、完売に向けて「保育園」「えべやかたくりの里」等多くの村民の皆様方の集まる場所等でのPR活動に力を入れてゆきたい。



(除沢橋下)



ゲストハウス整備事業について

上條 俊策 議員

〔産業振興課長〕 計画をもって早期実現したい

問 村で計画されているゲストハウスについて、計画の場所は、御馬越地籍で、県の指定で急傾斜地崩壊危険区域となっている場所であり、国の指摘で防護壁を設置し、建物の耐震をすれば、法的には良いという事

です。又、敷地面積が狭く、旅館業の内、簡易宿泊営業の許可も、衛生等管理要領に合った設備が出来るのか、敢えて危険箇所を設置するのではなく、他にも種々の条件に合った場所・物件もあろうかと思っています。

今後検討される余地はありますか。検討の余地があれば、私も近々の内に探してみたいとおもいます。

答 できれば、計画の場所と考えていますが、探して頂ければ検討して行きたいと思っています。

問 早速探し、提案させて頂きます。

役場庁舎移転後の現庁舎等の対応は

村長 新庁舎建設の進捗をみて検討。

問 現庁舎と役場駐車場について、移転後の対応を検討してゆく必要はないか。

答 今まだ時期が早いので、新庁舎の進捗状況を見て、区長・地区長・地元の意見等を伺いながら、進めてゆく。



(ゲストハウス)



小学校の給食費の減免が無償化を

齊藤 勝則 議員

〔教育長〕

無償化は考えていない

問 既に王滝村や平谷村は無償化を実施している。職員の負担軽減の為に収納業務を自治体の公会計でやっているのは須坂市や塩尻市。松本市も今後やる方向とのこと。松本市の給食費予算は11.5億円。当村も取り組みを考えているのか聞きたい。

答 給食費はすべて材料費に使っている。他のことは自治体が行っている。無償化は考えていない。王滝村や平谷村は生徒数が極めて少ないので可能。朝日の一人当たりの年間予算は一食280円×日数で五万七千円。地産地消は関係部署の人選で協議していく。

共謀罪等内閣の右傾化に歯止めを

村長 決め方が一方的だが、国会で決めたこと。

問 テロ等準備罪は数の暴力で国会の委員会通過。この法は一般の人の心の自由を奪う内容も考えられ具体的な事例も説明していない。法律家も問題視しており国連も指摘しているが反省がない。この他にも中学校の選択科目に銃剣道が加わった。特に



(給食準備をする児童たち)

銃剣道などは問題視されている。地域から国民の力で右傾化の歯止めが必要があるが如何か？

答 国の決めで法が通過し、やむを得ない。ただ首相の説明は不十分で決め方も一寸強引である。課目の中に銃剣道も入っているが地域の選択で決めているのでやっていない。教育基本法は平和と民主的な考えを重視している。当村は平和都市宣言をしている。憲法も守る方向。



朝日村に霊園の開設予定は有るか

上條 昭三 議員

〔村長〕 霊園は必要、来年度には方針を出していく

問 朝日村には最新の向陽台はじめ、新しい団地のかかりの人は朝日村以外から来たと思われる。朝日村以外から来た人が多くなれば多くなるほど霊園が必要になってくると思う。また朝日村に越してきた人の次の世代を朝日村に定着させるためにも霊園は必要です。霊園の開設については是非検討をお願いします。

答 村外から来た世帯は400世帯以上になりその方々が定着すると霊園が必要になる。今年度は担当課で研究させて来年度には方針を出す。

問 向陽台住宅団地の第2期分譲は15区画が売れ早い方では8月にも建物が完成し入居される予定です。一方、向陽台から県道に抜ける新道を造る計画ですが新道が出来る前に第2期分譲の入居者が増えると、以前からすれ違いが出来ない等と問題になっていた、村道西洗馬7号線・長坂周辺の道路がさらに混雑する事が予想される。そこで向陽台連絡道路の開通はいつ頃になるのか。



(霊園)

答 向陽台連絡道路は秋ごろ実施設計が完了して工事は年明けからになり開通は来年度に入る予定だが、出来るだけ早期の開通を目指す。

問 今後松食い虫の松枯れ被害は広がる恐れがあるので監視体制の強化をお願いしたい。

答 松くい虫監視委員に村有林監視委員の5名に委嘱して監視している。



犯罪防止対策として防犯カメラ設置は

北村 直樹 議員

〔総務課長〕

公共施設へは設置済、
道路への設置は検討

問 当村は塩尻市・松本市・山形村に隣接する村であり、塩尻市・松本市には中央高速道路の出入口があり県外者にとってみればアクセスしやすい。昨今の特殊詐欺や盗難事件の犯行は県外者の犯行が多いとされている。来年には新庁舎が開庁し、村の知名度も上がり多くの見学者が訪れることも予想され、今後犯罪防止対策が必要であると考えている。そこで当村の防犯カメラ設置状況・防犯カメラの設置の必要性についてお聞きしたい。

答 村の公共施設には防犯カメラは設置している。隣接する道路に関しては犯罪防止の抑止力効果が高いことから警察庁のNシステム防犯カメラ設置要望の打診をしている。今後防犯カメラ設置に向けて検討する。

問 公営住宅民間委託管理推進は、
産業振興課長 賃貸管理会社に委託できるか検討。

問 村民の中で手軽に住めるアパートがないか？と言った声を多く耳にする。現在向陽台への定住者促進事業を手がけているがそれと併合し



(鎖川幹線村道)

て、村営住宅の充実及び民間アパートの充実を図る為にも民間に建設・維持管理を委託するといった方法は検討できないだろうか？

答 民間への委託は指定管理者制度により行うことが出来る。今後賃貸管理会社と改めて検討をしていきたい。



アグリビジネスセンター設立は

小林 弘幸 議員

〔産業振興課長〕

計画では今年12月、検討課題も多く見直しもあり得る

問 当初計画より日程が遅れているが問題はないか。

産業振興課長 事業の検証は今年3月に外部組織（総合審議会・野菜販売対策会議・議会）で行う予定であったが、開催時期が異なる事から全ての検証が出来なかった。総合審議会での検証は6月末に行う予定。設立時期に於いては、検討課題も多く関係団体との合意形成が必要で12月としたが、今後の協議検討しだいでは時期の見直しも予想される。

問 事業推進日程・体制・事業計画は何時制定されるか。

産業振興課長 日程は6月末に開催される設立検討協議会で改めて示す予定。具体的な推進体制・計画については、今年度設ける部会や検討協議会に於いて検討する。

問 村政重要プロジェクトの進捗を見える化出来ないか。

総務課長 これまでも回覧板・広報・HP・週刊ニュース等で周知を行っている。

問 簡単な統一フォーマットで見える化できる方法がないか。



(くりあげ場)

村長 村民に周知し理解して頂くかは一番大きな課題だ。村のメディアをどう使い、高齢者や若者に関心を持って頂くかが一番大事である。今に満足はしないが出来るだけの事はやって行きたい。



「アグリビジネスセンター設立に農協との調整を」

塩原智恵美 議員

「産振課長」 承知している

問 国の地方創生加速化交付金事業（百パーセント国補助）でH28取り組んだ「アグリビジネスセンター設置事業」が国への申請通り進まず1／3返すという事態に至った説明を求める。又事業内容は97％が委託業務であり業者が実施した。契約は当初計画の内容でなされ支払いも済んだ。しかし当初計画に存在した「専門部会」は開催されなかった。未完了の業務がありながら契約通り支払ってよいのか。

産振課長 交付金事業は申請時、国への提出期間が短く詳細な予算見積もりが出来なかった。最終的に必要な項目に絞った事業実施となった。又専門部会は設置できなかったが検討協議会（専門部会とは別の全体会議）を開催し、それに応じた支払いをした。

問 村長はH28の取り組みをどう評価するか。

村長 多少事業が遅れても果実を採るためには計画通りでなくてもよい。



（圃場整備予定の御馬越原）

問 果実を採るために計画がある。そしてしっかりとやっていく。それが行政の仕事と考える。ところでセンターを今年12月設立するにあたり計画通り進めるためには、農協との緊急な事務レベルの調整が必要と考えるが。

産振課長 農協と一緒にやっていく事は承知しており連携とる。

問 村の計画では専任のセンター長を置きその人材を「仕事を開発する能力があり、改革と意欲・覚悟を持つ人」としているが人選は。

産振課長 それが一番の理想である。全ては検討協議会で決める。

提案 センターは自立を求めている為、現在村が取り組んでいる圃場整備事業の御馬越から大石

原をセンターが借り受けその地域ならでわの農業を展開してビジネスにしたらどうか。

村長 地元負担は朝日方式を検討する。

議会モニターさんとの懇談会

昨年より我々の活動のモニターとして議会定例会の傍聴も毎回来て頂き、あり難く感謝申し上げます。古見の武田久人さんから初めてのご意見をお聞きました。

① 一般質問は新聞・雑誌でなく、近所の人の意見を汲み上げて質問して欲しい。議員の体験談もおりませたらどうか

② 青年や婦人の議員が欲しい。

③ 30年後・50年後を見た政策を考えるべき

④ 答弁内容は責任をもって実行して

欲しい

⑤ 村民を第1

に思い、知性を持って対応して欲しい

というご指摘を頂きました。

貴重な率直なご意見を頂戴し、議員として参考にさせて頂き、今後の活動に生かして行きたいと思

います。武田さんありがとうございました。（上條俊策）



（6月5日AYTマルチメディアセンターにて）

議会行政視察

6月議会最終日の20日議会の行政視察が行われた。目的地は今年度村が取り組み始めた県営中山間総合整備事業（圃場整備、農道整備、活性化施設等全体事業10億円）のうち主要事業となる圃場整備該当地6か所。これらはいずれも高齢化や後継者不在により耕作放棄がすすむ場所、議会は現場を視る事により事業の必要性を学んだ。ただ各農家（特に御馬越・御道開渡・大石原）は置かれていた状況にそれぞれ差異があり、個人負担を伴う圃場整備に難色を示しているのも事実である。これ

に対して

計画通り

圃場整備

を進めよ

うとする

村は「朝

日方式」

の地元負

担を考えているようだがその内容は

明らかでない。最も大事なものは、農

地を再生してオール朝日で取り組む

「朝日農業のありかた」であり、その

為には圃場整備後の「新たな担い手」確保にあると感じた。（塩原智恵美）



（計画地の1つとなっているザッコ原）

村民の 声

ポイ捨てゴミに思うこと

古見区では、毎年区内の水路の清掃や沿線道路の草刈ボランティア等の環境整備を区民総出で行っていますが、地域の生活環境についてこのごろ大変残念に思うことがあります。

私は野菜を耕作している専業農家ですが、毎日のようにポイ捨てされるゴミに悩まされています。車の窓を開け、何もためらうことも無く、投げ捨てるのか分かりません。農家にとって畑は屋敷と同じだと思っています。毎日のようにポイ捨てされるゴミ、弁当箱、空き缶、雑誌、ひどい時には紙おむつまでゴミ袋に入って捨てられています。車からポイ捨てをする人にこう言いたいのです。捨てる人がいれば、毎日のようにゴミを拾う人が居るのです。自分の家の庭に毎日のようにポイ捨てゴミがあったらどう感じるのでしょうか！

村でも観光事業推進組織を立ち上げ、村外からの集客をしている時に、村内にポイ捨てゴミがあふれているのでは、観光に来た人ががっかりさせると思っています。個人、個人が一刻も早くポイ捨てゴミをなくす努力を強く願います。

古見区長 上條 哲彦



上條 哲彦 氏

編集後記

議員の申し合わせ事項で議会だよりの編集委員が2年ごとに替わり、第25号から32号まで担当させていただきます。

村民の皆様は親しまれ、より見やすい紙面づくりの広報に成れるよう、努めていきたいと思っております。

議会では「議会だより」の表紙写真公募致しております、大勢の皆様は親しんでいただける広報のきっかけにしようとの考えからです。

広報の発行は年4回で、定例会の翌月末日と成っております。4月、7月、10月です。

発行責任者

議長

清沢 正毅

編集委員

委員長

中村 賢郎

副委員長

北村 直樹

委員

高橋 廣美

委員

上條 俊策

委員

齊藤 邦宏

写真担当

林 邦宏

写真のテーマは村内での撮影か、村の魅力が発信でき、発行時期に即した画像を募ってまいります。どうぞふるって応募ください。(林)

議会活動日誌

4月		活 動 内 容
1	土	消防団任命式
5	水	保育園入園式
6	木	小学校入学式／中学校入学式
11	火	新庁舎建設工事安全祈願祭・起工式
12	水	議会全員協議会／常任委員会(全協後)
15	土	鎖川河川河川愛護会春の事業
24	月	第四次国土利用計画朝日村計画答申
25	火	例月出納検査(9:00 役場)／随時監査
28	金	村議会全員協議会／村議会第3回臨時会／議会だより第24号発行日／小学校PTA歓送迎会
5月		活 動 内 容
2	火	鉢盛中学校PTA歓送迎会
6	土	蜜波羅鳳洲氏叙勲受賞祝賀会
8	月	松本広域連合第1回臨時会
10	水	議会全員協議会／常任委員会(全協後) 議会行政懇談会
11	木	朝日村下水道処理場運転管理等に関する朝日村・松本市協議会
12	金	村商工会第57回通常総会
13	土	大尾沢林道愛護会御水神祭
14	日	朝日村長寿を祝う会
17	水	社会福祉協議会監査
18	木	塩尻交通安全協会通常総会 生活支援協議体設立準備会
20	土	中山間総合整備事業説明会
21	日	消防団総合訓練 古見集落センター改修竣工祝賀会
22	月	北陸新幹線新駅誘致期成同盟会
24	水	社会文教常任委員会／議会運営委員会／総務産業常任委員会／活性化委員会(終了後)／中部縦貫自動車道建設・国道158号整備促進期成同盟会
25	木	例月出納検査／随時監査
26	金	JA松本ハイランド第26回通常総代会
28	日	草刈ボランティア
29	月	社会福祉協議会理事会／土地開発公社理事会／シルバー人材センター定時総会／篠ノ井線松本地域活性化協議会総会
30	火	県議会選挙区調査特別委員会現地調査／県消防防災ヘリ事故殉職者合同追悼式／松くい虫防除対策協議会
31	水	全国町村議長・副議長研修会
6月		活 動 内 容
1	木	全国町村議長・副議長研修会
2	金	町村議会議長会臨時総会及び諸会議／松本糸魚川道路建設促進期成同盟会総会／塩尻・朝日防犯協会連合会定期総会
5	月	総務産業常任委員会／社会文教常任委員会 議会モニター会議
7	水	議会定例会本会議・全員協議会
12	月	一般質問通告／社会福祉協議会
13	火	議会常任委員会
16	金	議会定例会本会議一般質問
20	火	議会定例会本会議・全員協議会／行政視察／懇談会
22	木	松塩地区広域施設組合議会運営委員会
23	木	小学校音楽会
27	火	例月出納検査／随時監査
29	木	交通安全推進協議会定期総会・交通安全住民大会 ／塩筑地域包括医療協議会監査／防犯協会総会